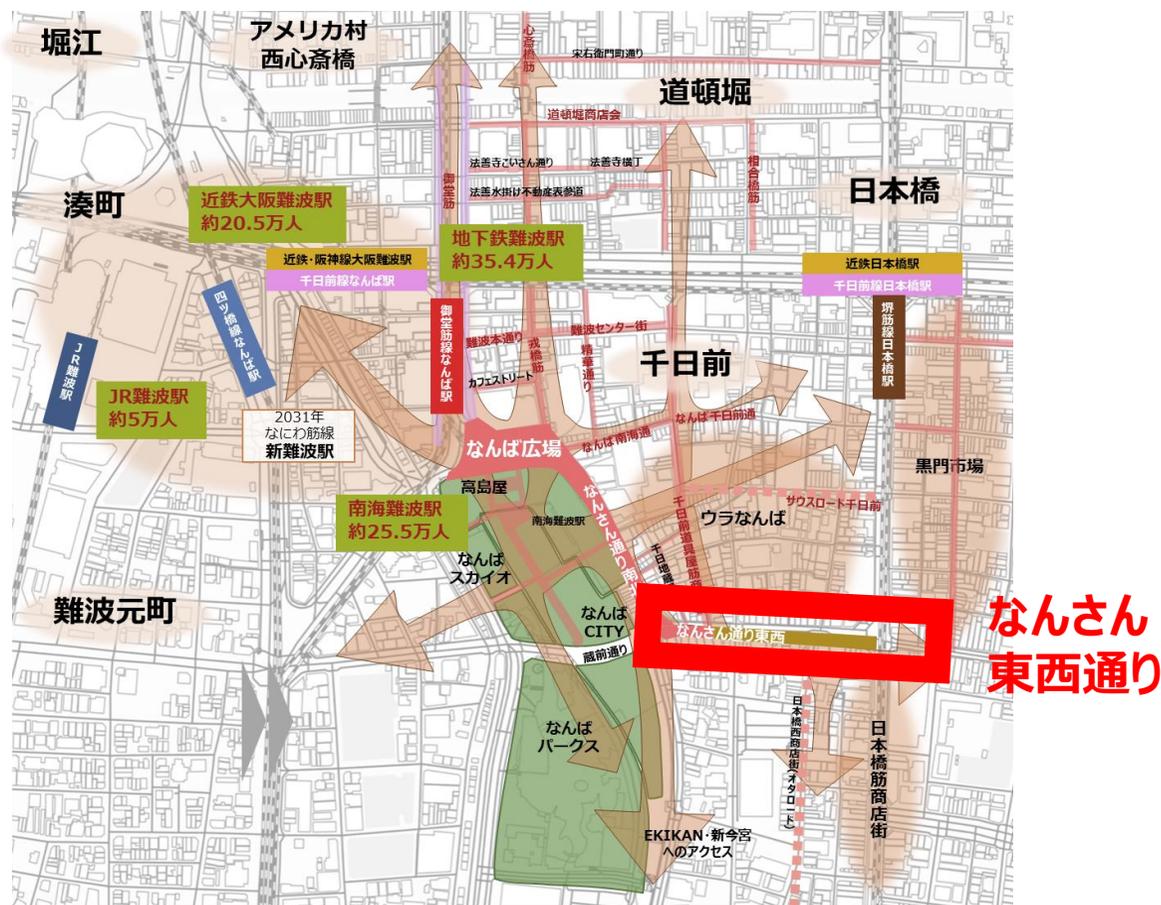


難波千日前日本橋まちづくり協議会
なんさん東西通り一方通行化に向けて

2024.2

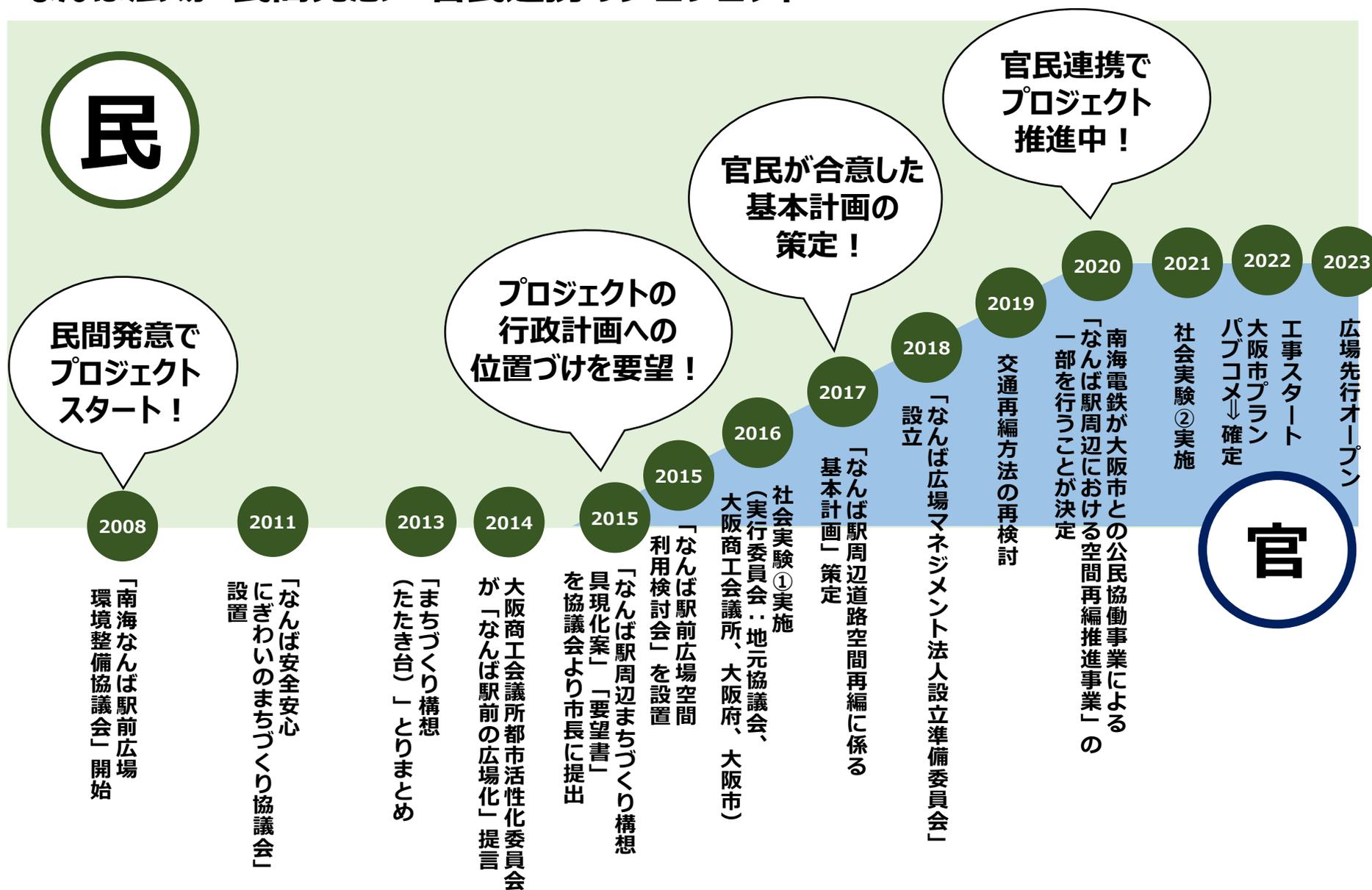
1. 活動目的・経緯

- ・現在、南海なんば駅周辺では、ミナミアリアの回遊性の向上を目的に「なんば駅周辺における空間再編推進事業」が進行中。駅前広場が2023年に先行オープン、なんさん南北通りが2025年に完成予定。
- ・本活動によりなんさん東西道の道路整備が実現されれば、なんば駅前広場、なんさん南北通り、なんさん東西通りと一連の整備となり、北は道頓堀から南は日本橋までの広範囲に渡って回遊性が向上することが期待できる。



1. 活動目的・経緯

なんば広場 民間発意→官民連携のプロジェクトへ



1. 活動目的・経緯

大阪・関西万博にむけて

2021.11

社会実験

2022.9

本体工事着工

2023.秋

広場部分先行完成

2025.3

なんさん南北通り完成

広場完成後当面の間は、
長期の社会実験として
暫定的な運営・活用を実施

2025.4

大阪・関西万博との連携
広場を万博サテライト会場とし
“なんばひろば”を世界へと発信！



OSAKA, KANSAI, JAPAN
EXPO2025

2031

なにわ筋線開業

万博開催以降に本格的
な運営・利活用を実施

2037

御堂筋フルモール化

1. 活動目的・経緯

なんさん東西通り周辺の現状

① 歩行者空間が狭く路肩通行が常態化

- 歩道幅が狭い上に電柱等があり歩きにくい。
- 歩行者の路肩通行や駐輪が常態化している。



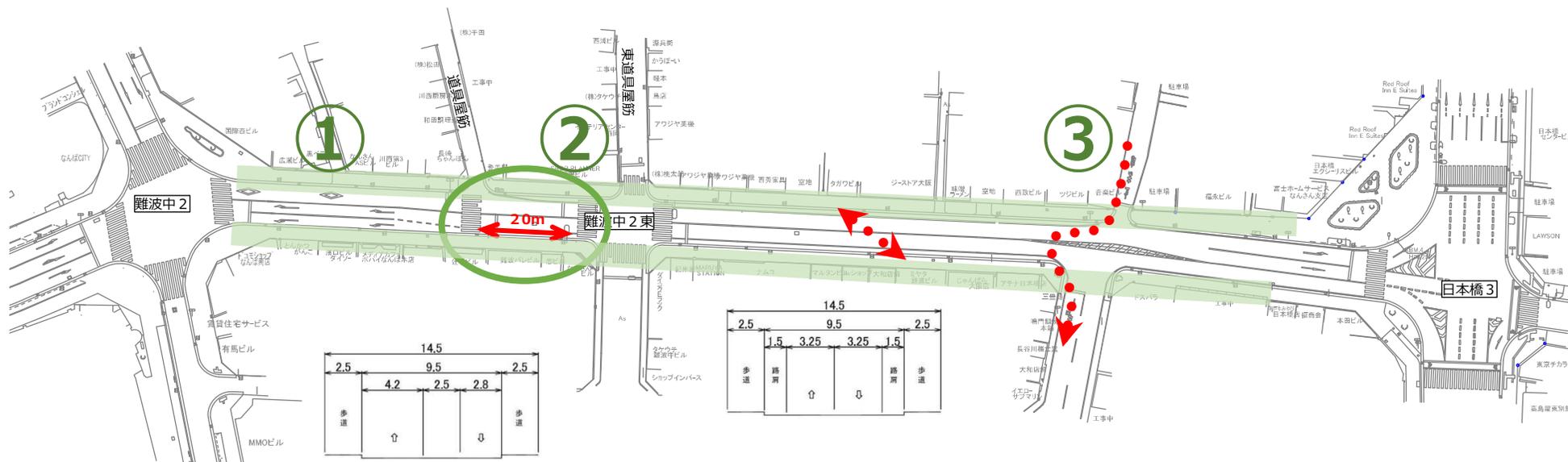
② 横断歩道が信号交差点に近く危険

- 2つの横断歩道の距離が近く、運転者の判断ミス招いている。



③ 歩行者の乱横断が多発

- 難波中2東交差点と日本橋3交差点は距離が比較的長いことから、信号待ち車列をぬって歩行者が乱横断している。



1. 活動目的・経緯

目指す姿

- ・安全・快適な歩行者空間の創出
- ・なんさん通り周辺エリアの回遊性向上

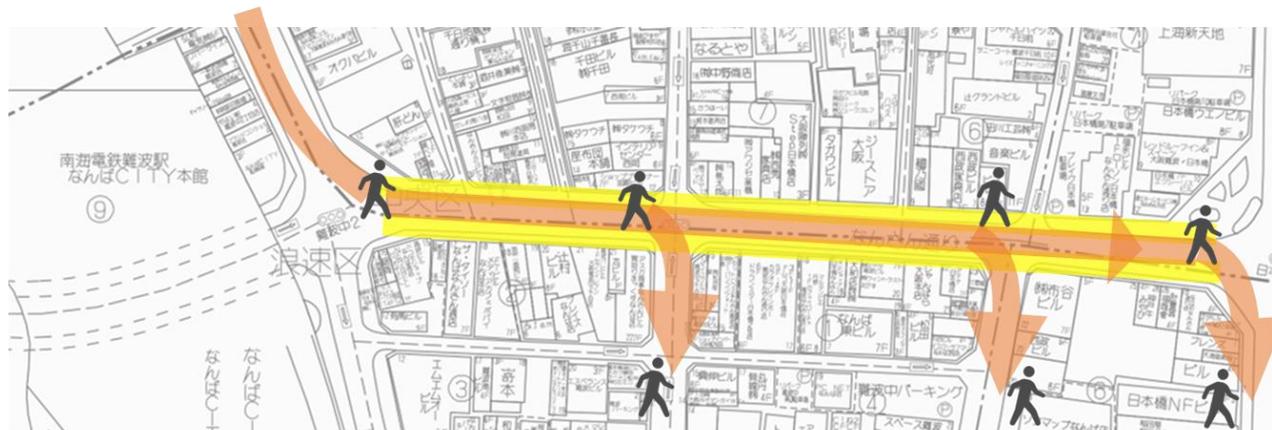
なんさん東西通りの東向き一方通行化

歩きやすい快適な空間づくり

- ・歩道の拡幅や交差点部の滞留空間の整備
- ・電柱の撤去 etc

事故のない安全な空間づくり

- ・交差点形状の改善やコンパクト化
- ・信号サイクルや横断歩道設置間隔の見直し etc



2. 活動状況

難波千日前日本橋まちづくり協議会設立総会を開催（2023年6月2日）

- ・2021年の10月より、なんさん東西部会において、なんさん東西通りの歩行者空間改善や東向き一方通行化に向け、部会を開催し、なんさん通り商店会役員、なんさん東西通り沿道地権者、1階テナントの方々と議論を実施。
- ・2023年4月14日に開催した、第4回なんさん東西部会において、今後、難波千日前日本橋まちづくり協議会を設立し、一方通行化に伴う具体的な課題や影響について議論していく方針が承認されたことから、6月2日に協議会設立総会を開催。

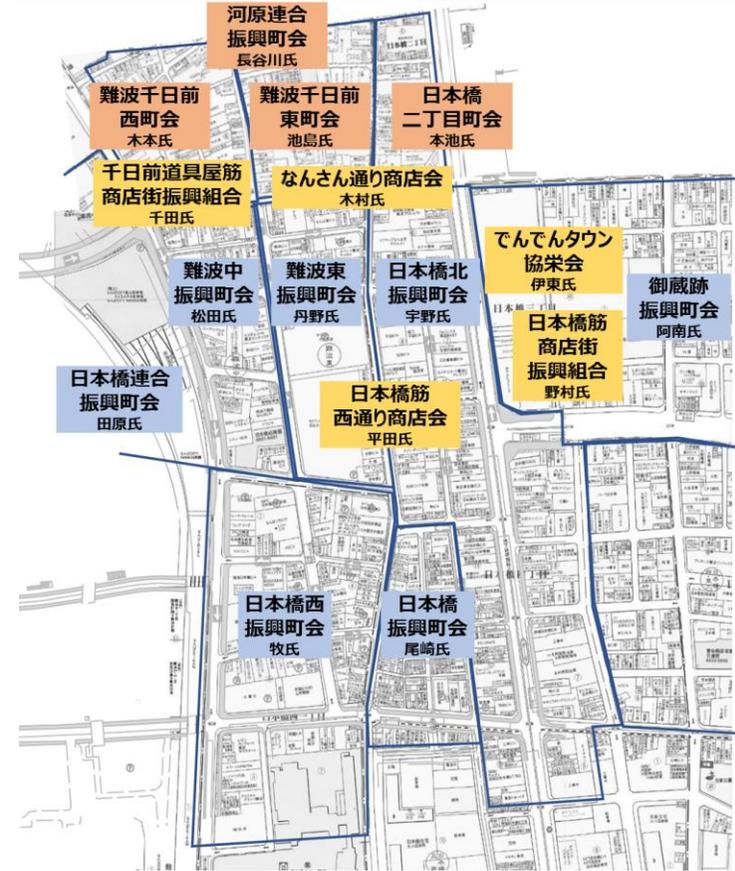


総会の様子



会長 丹野修二氏 挨拶

【協議会範囲】



2. 活動状況

なんさん東西通りの一方通行化に伴う、協議会構成員を対象とした影響把握

- ・協議会構成員（なんさん通り東西沿道地権者・1階テナント、自治会、商店街）を対象とした勉強会を開催し、一方通行化に伴う具体的な課題・影響について把握。
- ・特に影響が大きいと想定されるエリアの地権者に対しては、個別説明等の対応を行う。

－ 勉強会実施の様子 －



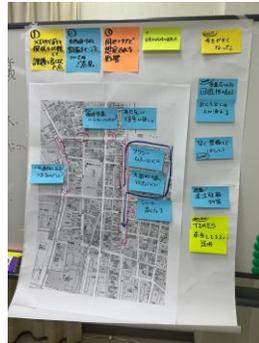
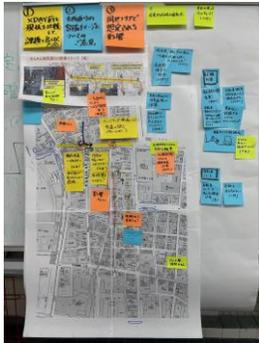
7/18商店会勉強会



7/24日本橋連合振興町会長会議



8/31町会全体勉強会



各会議での意見出し結果

2. 活動状況 (勉強会意見まとめ)

① 道具屋筋横断歩道

- 東道具屋筋の横断歩道との距離が近く運転者の判断ミス
を招いている(警察による指摘)
- △ 横断歩道をなくしても乱横断が発生する
- 荷捌き用の台車が南北を行き来する需要もある
- 横断歩道は残してほしい(東道具屋筋から道具屋筋まで
一体の交差点&広い横断歩道にする)

② 東道具屋筋交差点

- 歩道から人が溢れている
- 信号が短く車が詰まる
- 歩行者と車が交錯して危険
- 東道具屋筋が北から南に向かう車で混雑する
- 検証しスムーズに人・車がはけるようにしてほしい。

③ オタロード交差点

- 歩行者の乱横断が発生している
- 横断歩道を設置し渡れるようにしてほしい
- オタロードへ右折可能になると車の迂回は短距離で済む
- △ オタロードの人通りは多いため右折の車両も増加すると危険性が高まることは懸念

④ 堺筋交差点

- △ パークス通り方面まで渋滞している
- 信号現示の工夫(堺筋の直進・左折)が必要

⑤ 荷捌き

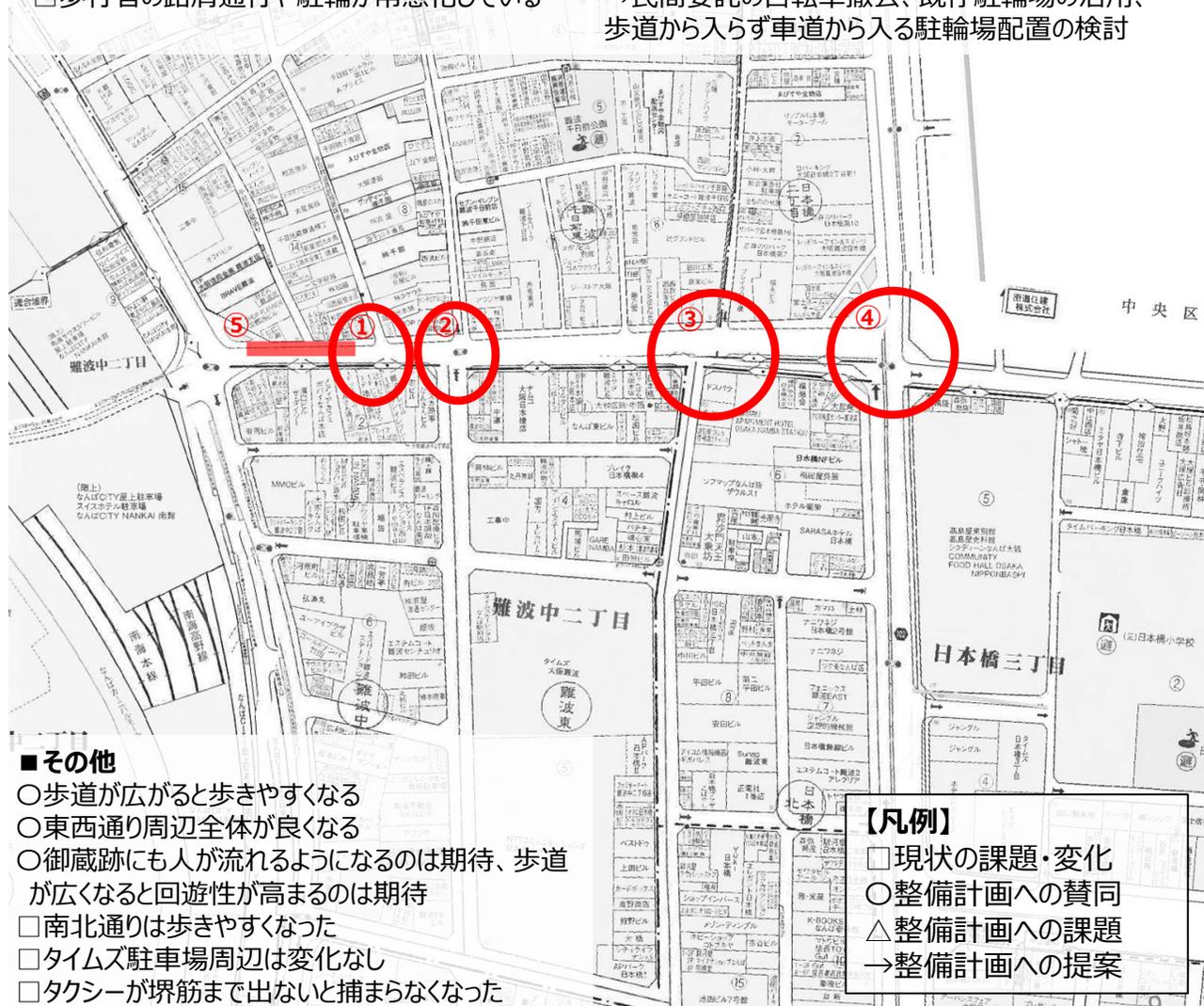
- 4台駐車帯から溢れている時間がある
- タクシーや一般車が停車している時間がある
- 長時間停車が発生している
- △ 防止柵があると荷捌きができない
- 新たに荷捌き駐車帯を設置するのではなく、
以前(4台駐車帯運用前)と同じように、
東西全体で停車可能としてほしい
- 路駐されない独自の工夫が必要

■ 歩道

- 歩道が狭く電柱等があり歩きにくい
(北側は特に狭い)
- 歩行者の路肩通行や駐輪が常態化している

■ 自転車関連

- 歩道は通らず車道通行になるのが良い
- 駐輪対策が重要
- 民間委託の自転車撤去、既存駐輪場の活用、
歩道から入らず車道から入る駐輪場配置の検討



■ その他

- 歩道が広がると歩きやすくなる
- 東西通り周辺全体が良くなる
- 御蔵跡にも人が流れるようになるのは期待、歩道
が広がると回遊性が高まるのは期待
- 南北通りは歩きやすくなった
- タイムズ駐車場周辺は変化なし
- タクシーが堺筋まで出ないと捕まらなくなった

- 【凡例】**
- 現状の課題・変化
 - 整備計画への賛同
 - △ 整備計画への課題
→ 整備計画への提案

3. 今後の予定

今後のスケジュール（案）

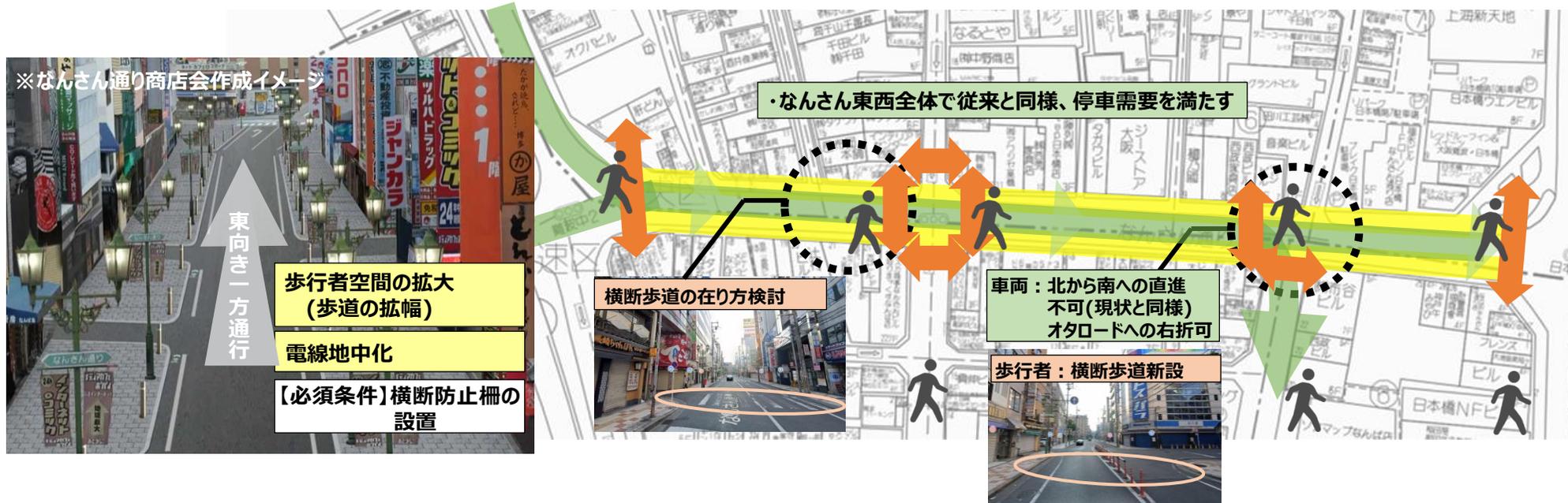
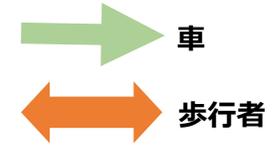
（※最短の場合）

年度	内容
2023年度	地元合意形成
2024年度	基本設計
2025年度	電線共同溝詳細設計 試掘着手
2026年度	本体工事着手
2030年度	完成



4. 確認項目

なんさん東西通りの整備イメージ（案）



確認項目

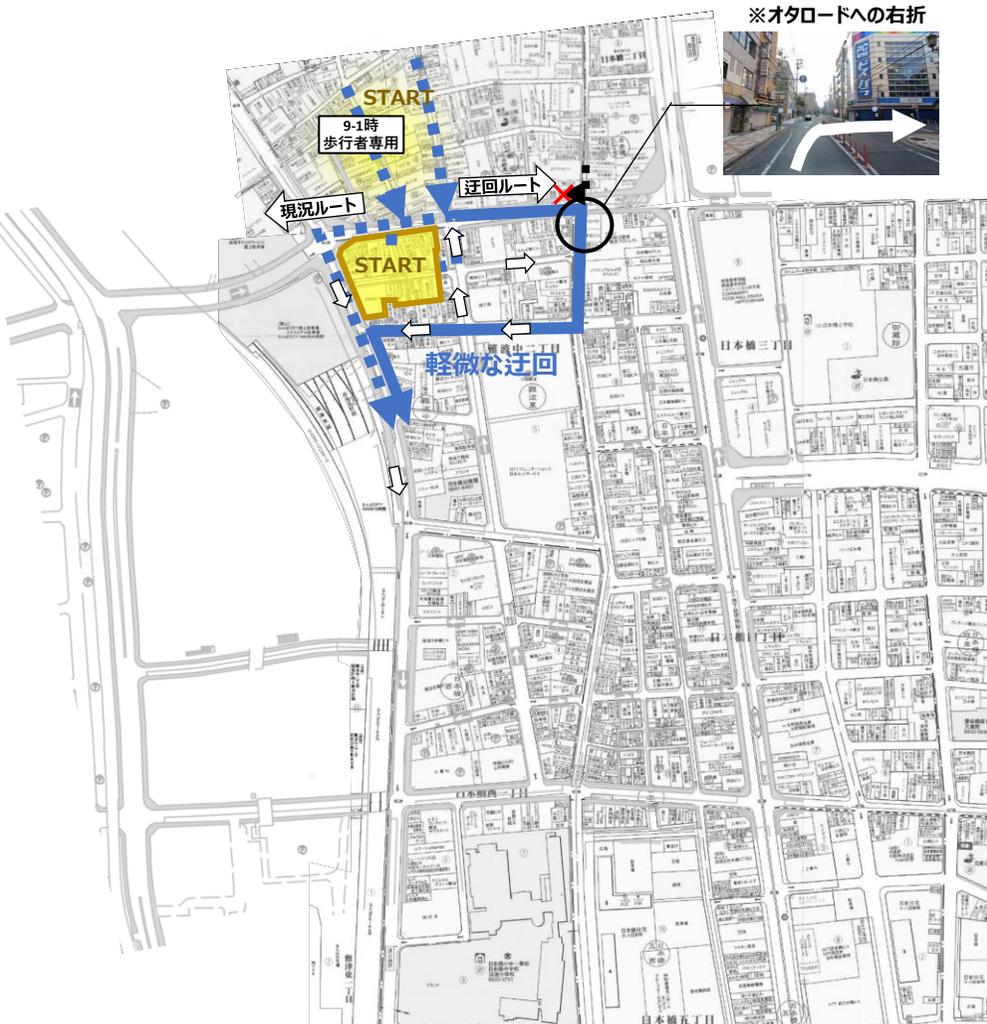
- 歩道拡幅、電線地中化により、回遊性が高まり まちの価値が向上
- 迂回ルートの発生（※次頁参照）

4. 確認項目

■ なんさん東西通り周辺エリアのアクセスルートの影響

東向き一方通行化により、  のエリアから搬出する場合、下記のルート変更が発生する。

凡例：現況ルート  迂回ルート  一方通行  ⇨



■ なんさん東西通り南側エリアへのアクセスルートの影響

東向き一方通行化により、 のエリアの店舗に搬入する場合、下記のルート変更が発生する。

凡例：現況ルート  迂回ルート  一方通行  ⇨

